

## 平成14年度(秋期)

## 情報セキュリティ試験 解答例

## [午前] 各2.00点

問題	解答	問題	解答	問題	解答	問題	解答
1	ア	21	ア	41	エ	61	
2	イ	22	ア	42	ア	62	
3	エ	23	ウ	43	ウ	63	
4	エ	24	ア	44	ウ	64	
5	ウ	25	エ	45	イ	65	
6	ア	26	エ	46	ア	66	
7	ア	27	イ	47	エ	67	
8	エ	28	イ	48	ウ	68	
9	ア	29	ウ	49	ウ	69	
10	ア	30	イ	50	エ	70	
11	ウ	31	ア	51		71	
12	ア	32	エ	52		72	
13	ア	33	ア	53		73	
14	ウ	34	イ	54		74	
15	エ	35	エ	55		75	
16	ウ	36	エ	56		76	
17	エ	37	ア	57		77	
18	ウ	38	ウ	58		78	
19	ウ	39	ウ	59		79	
20	ア	40	ウ	60		80	

## [午後]

## 問1

- 設問1 a: プライバシーマーク  
b: 守秘  
c: 解約 (解除でも可)
- 設問2 顧客情報の取り扱いに関する情報セキュリティポリシーの見直し。
- 設問3 (1)パッチ適用による動作確認  
(2)パッチ適用サービスによる影響の範囲や動作確認を別途調査行なうサービス
- 設問4 (1)更新サービス 3840万円  
事故対策サービス 2000万円  
(2)2営業日以内の復旧  
2営業日での復旧の方が  
3営業日での復旧に比べて、費用が100万円安く済むため。

## 問2

- 設問1 ・毎回ユーザIDとパスワードを入力する必要がある。  
・パスワードの定期的な変更と管理が必要である。
- 設問2 人事異動で所属が変わると、証明書管理が煩雑になるため。
- 設問3 U主任  
盗まれた公開かぎの失効手続き  
指示すべきこと  
新たななかぎペアを作成し公開かぎ証明書を取得する。
- 設問4 発行申請前  
本人確認用初期パスワード  
発行申請後  
本人確認用初期パスワード変更依頼
- 設問5 W社はデジタル署名を同時に試行するため、B社に比べてセキュリティレベルが高いので、有効期間を半分にしている。

作成：若林 研二 (C) 2002 Kenji Wakabayashi

URL : <http://www001.upp.so-net.ne.jp/waka/>

解答に関する責任は一切負いません。ご了承下さい。

修正は赤字で表示しています。

最新版をお使いください。(こまめにチェック!)

無断で複製・複写・転載することを禁じます。

自己採点での使用であれば、複写を認めます。

## 問3

- 設問1 a: 違反  
b: 電子メール  
c: 改ざん  
d: ウィルス感染  
e: 送信先アドレス  
f: 盗聴  
g: 暗号化  
h: ワンタイム
- 設問2 ・パスワードを他人に教えない  
・パスワードを紙などにメモしない
- 設問3 怠りがち  
事実の記録を残すこと
- 問題点  
問題解決の証拠が消滅する点
- 設問4 一定時間パソコンの操作が無い場合に画面を自動的にロックする。
- 設問5 ・問題解決のための問い合わせなどでさらに感染を広める操作  
・ウィルス駆除のために、必要なファイルやデータを誤って削除してしまう操作

## 問4

- 設問1 a: 防止  
b: 検知  
c: 認証  
d: アクセスログ
- 設問2 ワンタイムパスワードを採用する。
- 設問3 問題 相手がP部長と確認せずにパスワードを発行した点  
行動 L社の部長に状況を説明し、社内の人にメールを送信してもらい、内容をP部長に伝える。
- 設問4 G部長 ウィルスソフトを常駐させる規定とウィルス感染時の取るべき行動を規定する。  
R主任 個人所有のパソコンで社内ネットワークへの接続を禁止する事項を規定する。

## [午後]

## 問1

- 設問1 B社の個人情報保護方針を公開し、預託の承認を得ているか確認する。
- 設問2 a: 教育  
悪影響 CPを社員が正しく運用しない。  
b: 実施状況の確認  
悪影響 CP実施状況が確認できない。
- 設問3 (1) A社の社員の人事情報  
(2) 総務部人事課
- 設問4 (1)  
c: 情報セキュリティ委員会に常務取締役が委員長として参画させている。  
d: 営業部、調査部、総務部の全課長が参画し、企画部が社内横断的調整を行う。  
(2)  
e: 営業部と調査部が保有する個人情報で取扱台帳を作成した。
- 設問5 ・一時記憶媒体  
・アンケート調査業務専用サーバ  
・アンケート調査業務専用PC  
・作業用サーバ
- 設問6 (1) 事業存続に不可欠なデータのバックアップと調達に1ヶ月かかるために予備のサーバをA社ビル外に準備しリスクの分散をはかる。  
(2) Webアンケート専用サーバの停止  
(3) Webアンケート専用サーバとネットワークの二重化

## 問2

- 設問1 a: 一致  
b: ランクAの情報資産  
c: 破棄の記録  
d: PTメンバのユーザ認証と正しいアクセス  
e: 速やかな初期パスワードの変更がされていること
- 設問2 (1)  
誰が、いつ、どんな内容を、誰の立会で、どんな目的  
(2)  
アクセスログの解析、対策基準の遵守状況  
(3)  
情報資産はすべてランクAであり、流出するリスクがある時は許可されないため。
- 設問3 (1)  
リスク ICカードが社員食堂での利用などに使われているため、盗難・紛失などのリスクが高いと考えられる。  
追加手段 バイオメトリクス機能を使った認証を併用する。  
(2)  
ネットワーク管理者が誰が管理業務を行った特定できない、また問題発生時に責任・原因追及ができない。
- 設問4 規定上の不備  
ランクAの情報資産でも許可があれば持ち出せる点追加すべき防止策  
ランクAの情報資産は特別プロジェクト棟内での使用に限定し、社外への持ち出しを厳禁する。

作成：若林 研二 (C) 2002 Kenji Wakabayashi

URL : <http://www001.upp.so-net.ne.jp/waka/>

解答に関する責任は一切負いません。ご了承下さい。

修正は赤字で表示しています。

最新版をお使いください。(こまめにチェック!)

無断で複製・複写・転載することを禁じます。

自己採点での使用であれば、複写を認めます。